

日本酒PRイベントについて
～ East Japan Sake Fes 2020 事業 ～

(新潟市提案事業)

1 検討内容

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、内容を検討

- ・会場変更(室内に滞留させない)
- ・オンラインの活用とリアルとのハイブリット方式の検討

2 令和3年度事業の目的・方向性

目的

- ・東日本連携各都市の日本酒と酒蔵をPR
- ・日本酒の魅力を伝え、海外等の日本酒のファン層を拡大
- ・大会後のインバウンド拡大

方向性

- ・オリパラ観戦の訪日外国人(主にアメリカ人)を対象
- ・日本酒の試飲とペアリング等の実施
- ・感染症対策の実施

3 令和3年度事業の概要(案)

- 日時 令和3年8月7日(土)～8日(日)
(さいたまスーパーアリーナにおける
バスケットボール男女決勝戦と同日)

- 会場 まるまるひがしにほん他

- 内容 1F: 試飲会場

- ・酒蔵等による日本酒PR
- ・特産品や観光情報PR

その他、会場外では周辺飲食店等と連携し、街バルを検討

- 2F: セミナー会場

- ・ペアリングセミナー
- ・オンライン酒蔵見学など



4 今後のスケジュール(案)

引き続き内容の精査と出展自治体の確保を行うとともに、SNSを活用した周知など広報活動についても検討していく。

・連携候補都市は、今のところ10自治体

→山形市、郡山市、会津若松市、宇都宮市、新潟市、南魚沼市、氷見市、上田市、福井市、さいたま市

